



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2006-06-30

能勢大助君の「講義」を聞き、新作を見る。

29日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、バイリンガルの人々の失語症のことが書いてあった。片一方の言語だけ失語症になって、それが数日ごとに交互に変わるという不思議な失語症もあるということだった。仕事場に行って、昨日買ってきたauの携帯の使い方をマニュアルに従って、電話を掛ける、メールを送る、写真撮る、ワンセグでテレビを見るなどやってみる。[ハイビスカスの次の世代の蕾](#)をBlosxomBlogに入れる。ざる蕎麦で麻理と昼食。仮眠。『PODCASTING HACKS』をちょっと読む。そこに出ていたサイトに行ってみる。「Tamabi.TV」にも行ってみる。4時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵できじ焼き重。多摩美へ行き、6時から「ドキュメンタリー映画論」。先週怒ったので、遅刻していた者たちも来ている。テレコムスタッフ制作の『原爆の夏、遠い日の少年』の後半を見せる。4時限目、石田さんのゼミに呼ばれた能勢大助君の新作などの作品を見て、彼の講義を聴く。能勢君は、国会議員選挙の投票でどの議員に投票するかというような複雑な問題は1+1=2のような単純な問題に絞って考えればいいと思うが味気ないのでどうするか、韻を踏むように1+1=2を声を上げて読めばどうか、などと話して、英語学習ソフトで「Such a simple solution would not resolve the complicated problem.」というワンセンテンスを、ネイティブの発音に重ねて発音を繰り返すという作品の上映に入った。発音するという人の行為の現場を浮き立たせる構造の実現と受け止めた。授業が終わって、ナセヤに石田さんと能勢君と学生たちと一緒にいろいろな話題を話した。12時前に石田さんと能勢君を新代田まで送ってタクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。夕刊を見て仕事場を下りて、webを見てから「灰皿町blog日記」を書く。

02:26:42 - shirouyasu - No comments

2006-06-29

「足立智美個展」に行き、新しく買ったauの携帯を取りに行く。

28日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、バイリンガルと第二言語獲得とは違うということが書いてあった。バイリンガルの言語獲得の過程は、先ず、単語は両方を一緒に覚え、次に別々に覚え、それから別々の文法を獲得するということが、相手によって使い分けるとのことだ。ストレッチ体操、シャワー。朝食を食べ始めてからストレッチ体操をするまでの間に昨日買ってきた黒皮南瓜を煮る。[ハイビスカスの散った花の残骸](#)を並べて撮り、BlosxomBlogに入れる。麻理とざる蕎麦で昼食。3時頃家を出て、新宿乗り換えで大塚で下車。out-loungeの「足立智美個展」へ。新作キネティックインスタレーションの作品は「加法混色」と「回転する豚」。「加法混色」は三原色の紙を貼った円筒（くず入れ）が二つ、モーターで不定回転しているのを、それぞれ二つのカメラが撮影して、別室の壁にその映像が一部重ねて映写されている。重なったところの色が変化し続ける。「回転する豚」はEPレコードプレイヤーの回転板の上に、縫いぐるみの豚が回転している。それを撮っているカメラの映像と、豚の尻尾につけたカメラが撮った流れる映像が、別の部屋に上下に重ねて上映されている。単純な構造。動いているから引き込まれるところがあった。足立さんは、わたしの「口辺筋肉感覚説による抒情的作品」を使ってヨーロッパで演奏会をしてきたということ。その彼の「音響詩」の話。また、60年世代のパフォーマーの話などする。川仁宏さん名前が出る。それから澁谷に出て、FoodShowで紅茶を買い、auの営業所で昨日買って設定のために預けた携帯を受け取って、Book1stで鱗造さんに教えて貰った『PODCASTING HACKS』という

Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

Search

本を買い、Bunkamuraで「ダンスが見たい8」の通し券を買おうとしたら売ってない。地下の「deux magos」でアイスコーヒーを飲んでから、食品売り場に行って、惣菜など買ってタクシーで帰宅。麻理と買ってきた天ぷらで夕食。仕事場に行つて、auの携帯の使い方をやってみる。それから、podcastingの第2日目を録音して、林檎、一口羊羹、煎餅、牛乳を口にして、戻ってアップする。それから「灰皿町blog日記」を書く。

01:17:22 - shirouyasu - No comments

志郎康podcasting第2回目 足立智美さんの個展に行く。

次のURLをiTunesに登録すると、このPodcastingをiTunesで聞くことができます。

http://www.haizara.net/~shimirin/nuc/xml-rss2.php?blogid=5

00:16:37 - shirouyasu - No comments

2006-06-28

山本草介監督作品『もんしゃん』を見て、帰宅してpodcastingを試みる。

27日に朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言語獲得は遺伝子と学習が段階的に影響し合ってなされると考えられる書いてあった。それから、バイリンガルの人たちの言語を切り替える不思議な力ということも書いてあった。これについては、最近、そのスイッチの在処がわかったという新聞記事があった。[花びら一枚残すだけになった薔薇の花](#)をBlosxomBlogに入れる。麻理がカレー蕎麦を作って昼食。仮眠。髭を剃って、ストレッチ体操、シャワーで髪の毛を洗う。5時頃出掛けて、澁谷のtukaの店でauに切り替える手続きをしようとしたら、ワンセグの出来る機種が無いというので、auの営業所に行って手続きする。6時20分になってしまい、急いでシネカノンの試写室に駆け込んで席を取ってから、映画館のバーに行つて水をコップに一杯貰って飲む。山本草介監督、玉井夕海主演の作品『もんしゃん』の試写を見る。招待のDMに山本監督の言葉が手書きで書いてあったので見に行つた。妊娠して彷徨う若い女性が、マリヤや福の神の人形を作る老人たちのグループの共同生活に紛れ込み、その老人たちが実は死んだ人かも知れないという感じで、そこで過ごす、子供を産もうと考えてまた旅立つという話。天草で撮影されたという。上映の後、玉井夕海のライブがあるということだったが、お腹が空いたので、試写室を出て「とんかつ勝一」に行つてヒレカツを食べる。それから、渋谷駅前の八百屋の「大和田」で南瓜、アスパラ、枝豆など買って、タクシーで帰宅。枝豆を茹でながら夕刊を読む。仕事場に行つて、清水さんからNucleus blogではpodcastingが出来ると教えられたので、試みて成功。もう一つテーマミュージック付きのを作って「Shirouyasu_podcasting-01」としてupする。これからこのpodcastingというのをやってみようと思う。居間に行つて林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:14:39 - shirouyasu - No comments

podcasting第1回目喋ることがわからない。

00:27:40 - shirouyasu - No comments

2006-06-27

podcastingのtestです。

22:43:59 - shirouyasu - No comments

川口晴美さんの詩集『やわらかい檻』を読む。

26日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、7歳ぐらいまでの言語環境が母語になるということが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。[雨に打たれた薔薇の花](#)をBlosxomBlogに入れる。spaceneoで9月にやる「8ミリ映画祭」に提案し

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



ていたプログラムが通ったので、そのプログラムで作品を上映する歌川恵子さんと坪田義史君にメールで知らせる。それから、[「灰皿町南波止場1番地b2evolution blog」](#)に「詩の実質」の詩を読むアクションとして詩人たちと面談したことを書いた「曲腰徒歩新聞」の記事をリンクして書き込もうとしたら、エラーが発生して書き込めなかったので、「灰皿ネット」の清水鱗造さんにメール。結局、Safariでは駄目でFirefoxで書き込めた。残りのカレーで昼食。カレーとマンゴーがあうことに気が付く。ちょっと仮眠。「out-lounge」で貰ったチラシで「Dance Festival」の詳細を見る。この夏はダンスを見て過ごすかと思う。それから、川口晴美さんの詩集『やわらかい檻』を読み始める。「読詩アクション」の一環として、川口さんとは会って話をするために読みながらノートを取る。途中休んで夕刊を見る。半分読んだところで、麻理とまたカレーで夕食。ちょっとベッドで横になる。『やわらかい檻』の後半の半分を読んで読了。身体意識を肉親関係まで広げた言葉による虚構的空間の創出。細部がきっちり書かれている。その言葉の運びにスリルを感じる。川口さんに会う日取りを打ち合わせるメールを送る。居間に行つて、林檎、薩摩芋、蒸しパン、一口羊羹、煎餅、牛乳。また、仕事場に戻つて「灰皿町blog日記」を書く。

00:43:04 - shirouyasu - No comments

2006-06-26

カレーを作って、エッセイ「詩の実質」を**b2evolution blog**にアップする。

25日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、感受性期もしくは臨界期の言語獲得のことが書いてあった。人間は6歳ぐらいまでに言語を獲得しないと、言語を獲得できなくなるということ。ストレッチ体操、シャワー。名古屋の「シマウマ書房」の鈴木さんにわたしの映像作品の上映についてメールする。麻理と蕎麦で昼食。食後、昨日の午後に咲いた[鉢植えの薔薇の花](#)をBlosxomBlogに入れる。自転車で降り出した小雨の中、パルケに行つてカレーの食材とパンと牛乳など買ってくる。カレーを作り始める。牛蒡と蓮を細かく切って先にちょっと水煮して置いて、牛肉をバターで炒め、そこに人参、玉葱、茄子、玉葱、馬鈴薯、グリーンピースを入れて煮て、カレールーを入れて煮て出来上がり。眠くなつてちょっと仮眠。蜜豆を食べて、仕事場に行つて、メールなど。7時過ぎにカレーとサラダで一人で夕食。食後、マンゴーを食べる。NHK大河ドラマ「功名が辻」を見る。仕事場に行つて、昨年「るしおる」に掲載されたエッセイ「詩の実質」の原稿を、校正の時に書き足したりしたので、元原稿にその部分を書き加える。そして、灰皿町ネットの[「南波止場1-b2evolution blog」](#)にアップした。それから、居間に行つて、林檎、胡麻大福、煎餅、牛乳。また仕事場に降りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:02:56 - shirouyasu - No comments

2006-06-25

[詩の実質](#) [極私的詩ノート](#)

昨年9月に「るしおる」58に発表したエッセイです。

23:22:42 - shirouyasu - No comments

「小綬鶏の家」展を見て、ねじめさんに会つて、木村和代映像展に行く。

24日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、乳幼児の脳機能イメージングの難しさが書いてあった。5日分の日録ノート。蕎麦を茹でてざるで昼食。[ハイビスカス](#)をBlosxomBlogに入れる。2時頃家を出て、小田急で新宿に出て、JRで阿佐ヶ谷へ。中杉通り歩いて画廊「煌翔」に行つて、萩原葉子+萩原朔美展「小綬鶏の家」を見る。亡くなられた萩原葉子さんが布のコラージュで作つた猫、息子の朔美さんのガラス絵と版画の親子展。見た後喉が渇いて、近くの喫茶店「フレスコ」

でジュースを飲む。それから、阿佐ヶ谷に来た序でと、「ねじめ民芸店」に立ち寄った。奥さんのかっ子さんが電話でねじめさん呼び出してきて、久しぶりに隣の喫茶店で話す。息子さんたちのこととか、同世代の詩人のこととか。30分余り話して、4時20分頃、ねじめさんと別れて、JRで大塚へ。南口のパン屋でパンを買い、商店街を歩き回って、中華店で野菜ニラ炒め定食を食べる。それから「out-lounge」へ行き、先週に続く「木村和代映像展『6月の波』」を見る。先週とは全く違って、斜めに映写された藪や昆虫の映像の前でダンサーが即興で踊るという趣向。木村さんは休み無しにライブ映像を撮り、サウンドを操作していた。膝の上にミキサーを置いて手を動かしている木村さんの姿が、ままごとしている少女のようで可愛い。ダンサーたちは盛り上がりたり休んだりという展開だった。見る方も熟視するというのではなく、話したり、飲んだり、食べたりという姿勢で見る。わたしは、受付を手伝っていた映像作家の吉田菜奈美さんや多摩美の卒業生の角南誠君と映像のこと話していた。8時過ぎに終わり、木村さんと言葉を交わす。また、企画した本田ジムさんこと黄色い勢力さんとも話をした。9時過ぎて外に出るとき、木村さんと吉田さんが道路まで送ってくれた。それから、JR山手線で新宿に行くと、「ナジャ」へ行く。6月一杯で閉店するので、ボトルを整理してくれというはがきを貰っていた。バーボンウイスキーの瓶に僅かのこっていたので、水割りを一杯飲んで、クロちゃんちょっと話す。店内は客でいっぱい。いつもこれくらい客があつたらよかったのにと。10時過ぎに外に出る。タクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に行って、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:31:58 - shirouyasu - 2 comments

2006-06-24

「奥山順市のアナーキー・フィルム・フェスティバル」のCプロに行く。

23日の朝は、朝食を食べながら朝刊を読み、テレビにW杯サッカーのブラジル対日本の試合を流してちらちら見る。選手の力の差が歴然。トイレで読んだ『言語の脳科学』には、胎児の脳の発達に触れて、出生時には既に言語野はあるのだから、胎内でも言語野は働いているに違いないと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。残り二つの内の一つのハイビスカスの花を撮ってBlosxomBlogに入れる。カメラに入っていた3月に撮ったテープを見る。研究室の引越し整理や記念上映会の時が写っていた。麻理ときつね蕎麦で昼食。多摩美1年生の「ことば」の試験の答案を読み始める。眠くなって、仮眠。蜜豆を食べて、夕刊を読む。仕事場に行ってmixiを見たりする。7時過ぎに家を出て、地下鉄で澁谷へ。東口バス停広場の向こうの蓬莱亭でひれかつ定食。宮益坂を登って「au」の営業所を確かめて、イメージフォーラムへ。切符を貰って、入場番号券と代える。道路に立って9時5分前の開場を待つ。このフェスティバルをプロデュースした生西さんとちょっと会話。どんどん若い人が集まる。開場すると、席はたちまち満席。「Cプロ」は「フレームレス35」など、フィルムに拘った作品が集められていた。終わって、「なまいき」という外人コンビと対談トーク。最後に奥山さんが作品「未現ゾーン」の歌を歌って終わった。11時回って、タクシーで帰宅。メロン、林檎、薩摩芋、煎餅、牛乳。草多が見ているDVDのアメリカ映画をちらっと見て、仕事場へ行き、「灰皿町blog日記」を書く。

00:53:40 - shirouyasu - No comments

2006-06-23

「ドキュメンタリー映画論」の授業の遅刻者を叱る。

22日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、14ヶ月から16ヶ月の頃に語順の規則を獲得するのではないかと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。「ドキュメンタリー映画論」のプリントファイルを作る。蕎麦を茹でてざる蕎麦で昼

食。ファイルを手直ししてメールで山崎さんに送る。[サフィニアの咲き残った花](#)をBlosxomBlogに入れる。4時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えて、上野毛下車。さくら庵で牛丼。かっちゃんとパソコンの話。多摩美映像演劇学科の講師控え室に行く。途中、映像スタジオでやっていた檜山さんのクラスの「ホログラフィ展」を見る。控え室のテーブルの上にプリントのコピーが置いてあった。6時から「ドキュメンタリー映画論」でテレビドキュメンタリーの話をした後、テレコムスタッフ制作の『原爆の夏、遠い日の少年』を上映する。ほぼ50分上映したところで時間が来て、残りは来週ということにする。さてそこで、先週同様に、ビデオ上映が半分以上進んだ頃に遅刻してきたものが何人かいたので、授業を半分も遅刻してくるものは、後期は出席しないでほしいと、そして単位も与えない、と叱った。そういいながら、出席を取り直した。控え室に行って副手の山本君とちょっと雑談。9時近く、久し振りに加納さんと下校。三軒茶屋まで田園都市線で行って、三茶の茶沢通りの角に出来たビルの一階のレストランでビール、水餃子、麻婆豆腐などで、『セチュアンの善人』の劇団「東京演劇アンサンブル」のことや映像演劇学科のことをいろいろと話す。11時半回ってレストランを出て、三茶の住人の加納さんと別れ、わたしはタクシーで帰宅。林檎、串団子、せんべい、牛乳。夕刊を見る。仕事場に行き、webやmixiを見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:19:12 - shirouyasu - No comments

2006-06-22

生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」の5回目で詩のスタイルの話と作品講評。

21日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「母語マグネティック理論」ということが書いてあった。生まれたばかりの頃は基本的なすべての母音を認知するが、生後数ヶ月で母語の母音のみを認知するようになるということ。麻理に髪の毛を来て貰う。シャワー。[今日咲いた薔薇の花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。詩のスタイルについてのメモを取り、プリント用のファイルを作る。蕎麦を茹でてざる蕎麦で昼食。それから、受講生の詩を読み、講評するためのメモを取る。ちょっと仮眠。淑徳大オープンキャンパスの講座「若い映像語る」が受講生の申し込みがなく不成立というメールが来る。『セチュアンの善人』のパンフの演出の広渡常敏氏の文章を読む。奉仕の快樂を「新しい欲望」と捉えている。夕刊を見て、5時過ぎ家を出て地下鉄で多摩美へ。上野毛駅前を受講生の相澤敬子さんと会い、一緒にさくら庵に行く。わたしは雑焼き重を食べる。それから駅前喫茶店で珈琲を飲んで話す。相澤さんは以前吉増剛造さんの詩のクラスに行ったことがあるとっていた。7時前に喫茶店を出て多摩美へ。7時から「新しい詩の書き方を探そう」の講座の5回目で詩のスタイルの話をして、8人の人の作品講評。30分延長する。終わって、写真をやってる受講生の長岡勤子さんが持ってきたポर्टフォリオを見るために「ナセヤ」に行きビールとピザなど。森岡さん、藤井さん、酒井さんが一緒。11時過ぎに解散して、わたしはタクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、最中、煎餅、牛乳。その後マンゴーをちょっと。仕事場に行き、「8ミリ映画祭」のいろいろとメールして、その後「灰皿町blog日記」を書く。

02:17:27 - shirouyasu - No comments

2006-06-21

東京演劇アンサンブル公演プレヒト作『セチュアンの善人』を見る。

20日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、子供は親の僅かな言葉の用例から文法の規則を習得する、ということは、文法規則を生来的に獲得していると言えないかということが書いてあった。青柳君と望月さんにわたしの表現論が載っている「映像演劇」を郵便で送る。それと中村のり子さんのビデオも郵便で送る。郵便局に行った帰りに、パルケで林檎、牛乳、アスパラ、天ぷらなど買って来る。中

村さんにビデオ作品について感想をメールで送る。蕎麦を茹でて天ざるで昼食。冷房をつけて仮眠。[庭の鉢植えの紫陽花の花](#)をBlosxomBlogに入れる。4時回って出掛ける。新宿の紀伊国屋に行って、注文してあった「Apichanpong Weerasethakul videaste」を買って、西武新宿駅まで歩いて、5時25分の鈍行に乗って武蔵関で下車。6時になる。駅ビルのステーキハウス「Texas」でハンバーグランチと珈琲。そこから住宅街をちょっと歩いて「ブレヒトの芝居小屋」へ行く。7時からブレヒト作広渡常敏演出の『セチュアンの善人』を見る。パンフを見たら、加納豊美さんが衣装を担当していた。終わったのが10時近くで、武蔵関から丁度来た鈍行に乗って、上石神井で急行に乗り換えて新宿まで行く。西武新宿から小田急まで歩く。ここを歩いたの多分初めてのこと。小田急で代々木上原下車で帰宅。シャワーを浴びて、林檎、薩摩芋、最中、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に行って、歌川恵子さんと坪田義史君に9月にspaceneoでやる「8ミリ映画祭」についてメールを送る。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:29:50 - shirouyasu - No comments

2006-06-20

東急セミナーBE澁谷の「現代詩の広場」で詩の講評。

19日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「ピジン語」と「クレオール語」のことが書いてあった。ピジン語は文法的規則のないブロークンな言葉だが、クレオール語はピジン語の中で育った子が文法的な規則を作って、自然言語とした言語のことだという。つまり、文法というのが人間の脳の中に生得的にあるということなのだという。[庭の薔薇の蕾](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。天ぷら蕎麦で麻理と昼食。仮眠。spaceneoの佐々木さんから「8ミリ映画祭」の企画のことで電話があった。5時半に出掛けて、地下鉄で澁谷に出て、東急プラザ9階のレストランでビーフシチュウとライス、それに珈琲。7時から、東急セミナーBE澁谷の「現代詩の広場」で詩について話し、6人の人の詩を講評。9時過ぎ終わって、川口さん、森さん、長田さん、五十嵐さん、沢木さんと歩道橋渡って行った方でビールを飲んで話す。11時回ってタクシーで帰宅。林檎、長田さんに貰った最中、薩摩芋、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、「8ミリ映画祭」について、佐々木さんにメールで返事。などなど。「灰皿町blog日記」を書く。

01:36:04 - shirouyasu - No comments

2006-06-19

Space neoの上映会2日目「詩人の回路」で4作品上映。

18日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、6歳ぐらいまでは毎日二つか三つの単語を覚えるということ、またその間に文法の用例を身に着けてしまう。その言語獲得の謎を解こうとするのだという。[五つ咲いたハイビスカスの花](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。メールの返事、mixiを見る。納豆で昼食。12時半前に雨の中家を出て、代々木上原駅前のコンビニでわたしの映像作品のリストを、来た人に配るために30枚コピーしてから、地下鉄で新御茶ノ水で下車、SpaceNeoへ。2時からCプロ、伊藤比呂美さんの『比呂美 一毛を抜く話』を上映、16、7人の観客。4時からDプロ、福間健二さんの『戸内のコア』、川口晴美さん岸利春さんの『オブリク振り』、ねじめ正一さんの『荒れ切れ』の3作品を上映、観客はちょっと減って12、3人。その後、アフター会。今日は映像作家の奥山順市さんが来てくれた。7時過ぎに終わって、尚子さんから『あじさいならい』を記念して焼いてくれた紫陽花をイメージした綺麗な皿を貰って、タクシーを呼んで貰い、フィルムと用意して行ったスプサイサーなどを積んで帰宅。麻理とハンバーグで夕食。食後、「功名が辻」を見る。仕事場に行って、webをちょっと見て、寝室に行ってベッドに横になって、W杯サッカー日本対クロアチアを見る。0対0の引き分け、ゴールキーパー川口のPKを止めたプレーが印象的だった。よく戦ったという印象。居間

に行って林檎、クッキー、煎餅、牛乳。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:13:24 - shirouyasu - 2 comments

2006-06-18

Space neoの上映会 1 日目「自然の回路」で5作品上映。

17日に朝、トイレで読んだ「認知言語学原理」には、手話を学ぼうという呼びかけが書いてあった。手話は自然言語だからその文化を持っている、従ってそれを学ぶことは第2外国語を学ぶのと同じことに当たるといふ。庭の、[昨年挿し木した未央柳の花](#)を撮って、仕事場に行きBlosxomBlogに入れる。日録ノート。12時頃蕎麦を茹でてざる蕎麦で早めの昼食。12時半に家を出て、地下鉄で新御茶の水駅で下車。Spaceneoへ。佐々木さんと上映の準備。中村さんが手伝ってくれるという。2時前にお客が来始めて、20人近くになって、2時からわたしが挨拶の言葉を述べて、佐藤さんが消灯、そしてわたしが映写。『風を追って』『あじさいならい』で、それぞれ作者の短いトークをつけて、3時45分にAプロが終わる。『枯れ山搦めて』『氣息の微分』『時には眼を止めて』で、これも上映後それぞれわたしが短いトークをして、5時頃Bプロが終わる。観客はほぼ満席で20人余りだった。お客さんには一旦外に出て貰って、わたしはフィルムを巻き戻し、佐々木さん、佐藤さん、中村さんたちが会場を設営して「極私的アフター会」となった。10人余りの人が残ってアフター会に参加して、ビールとおつまみで、感想などいろいろと7時過ぎまで話し合った。映画の題名にある「微分」ということが話題になったりした。森岡さんと長岡さんと地下鉄で表参道まで一緒。代々木上原駅を出て、駅近くの蕎麦屋で親子丼を食べて帰宅。シャワーを浴び、夕刊を見て仕事場に行き、メールやWebを見ているうちに眠くなり、寝室で仮眠。12時回って居間に下りて林檎、薩摩芋、木村さんがくれたクッキー、せんべい、牛乳。また仕事場に行き、「灰皿町blog日記」を書く。

01:33:39 - shirouyasu - 2 comments

2006-06-17

奥山順市さんの「フィルムぶったまライブ!!!」に行く。

16日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、手話を使うときの脳の働きは視覚を介してということになるが、後は言語の時とほぼ同じだということが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。[三つ咲いたハイビスカス](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。麻理にきつね蕎麦を作って貰って昼食。仮眠。3時半に家を出て地下鉄で澁谷へ。Topで玉野真一君と会う。横浜市立大の学生に玉野君の作品『よっちゃんロシア・残りもの』を見せた時の、約百人ほどの学生の感想と一緒に読む。ほとんど全員が個人映画を初めて見て、半数が「わからない」といい、半数がわからないながらも肯定的に受け止めて興味を示していた。玉野君と学生の感想についていろいろ話す。それから東急プラザの9階の蓬莱亭に行きわたしはヒレカツ、玉野君はコースカツを食べた。そこでも、個人映画の作家たちについていろいろと話した。7時過ぎ玉野君はアルバイトに行き、わたしは駅前からタクシーを拾って西麻布の「SuperDluxe」で催された奥山順市さんの「フィルムぶったまライブ!!! '映画ごっこ'しましょ」に行った。会場には100人を越える若い人が集まっていた。かわなかさん、村山さん、中島さんに会う。ループ上映、映写機を複数使った映像合成、映像生成などのライブ上映など。10時頃、半分くらい見てタクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、大福、せんべい、牛乳。夕刊を見て仕事場に行き、幾つかのメールに返信。『アマタイ語録』のスチールをテープから取ってneofest事務局の佐藤さんにメールで送る。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:41:42 - shirouyasu - No comments

2006-06-16

多摩美生涯学習講座の来期の詩の講座の案内文を書く。

15日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、日本語の手話には二通りの手話があることが書いてあった。[ハイビスカスの花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。多摩美生涯学習講座の来期の詩の講座の案内文を書いて、メールで送る。残りのカレーで麻理と昼食。プリントのファイルを研究室の山崎さんに送ってコピーを頼む。仮眠。眠ってしまう。4時過ぎ家を出て地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵で冷や麦。デリバリーボーイのかっちゃんとDVDのデバイスの話。多摩美へ。教務主任の加納さんとちょっと言葉を交わす。「ドキュメンタリー映画論」で『ビーイング・ノーマル』を見せる。映像演劇学科の講師控え室で「Coyote」という雑誌のバックナンバーで、吉本隆明翁訪問記を読む。昨年2月の訪問。百数十メートルの散歩していると書いてあった。写真を見ても元気そうだった。「Coyote」はSwitchの発行で、先日書肆山田であった笹波さんの出版社だ。4時限目が終わって、石田さんとナセヤへ。後から学生たちが来て、先日の「プラスチック・ノート」の自主公演にまつわる「日常性」の話をする。12時前に散会。石田さんを送ってタクシーで帰宅。林檎、大福、薩摩芋、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

02:02:06 - shirouyasu - No comments

2006-06-15

SpaceNeoでフィルムの映写テストする。

14日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、手話は自然言語だということが書かれていた。今朝起き際に麻理が録画した「福祉の時間」を再生していて、偶然に仙台の方に住む手話通訳をしている人が老母と娘と三人で手話で話しているシーンを見ていたので、「手話は自然言語」ということがストレートに受け止められた。[咲きそろってきた紫陽花の花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。日録ノート。blogのコメントに書かれたハンガリーの人の問い合わせで鈴木さんに電話するが出ない。12時半頃カレーを温めて昼食。1時過ぎに坂の下でタクシーを拾ってきてフィルムなどを積んで、先ずイメージフォーラムへ行って一つフィルムを受け取って、小川町のSpaceNeoへ。佐々木尚子さんが出迎えてくれて、用意されていた16ミリ映写機に上映する作品を一本一本掛けて、頭の部分を映写してみた。尚子さんが手伝ってくれた。彼女は作品「あじさいならい」にちなんで陶器の皿を焼いていて、それを見せてくれた。5時頃、金井勝さんが7月1日、2日にやる「金井勝 祝・古稀全作品記念上映会」の打ち合わせに来た。帰り、6時頃JR代々木駅まで一緒する。金井さんはこの夏トルコに行くと言っていた。わたしは新宿で降りて、小田急地下でハンバーグとグラタンとおこわを買って、タクシーで帰宅。それで麻理と夕食。仮眠。9時過ぎ仕事場に行って、明日の「ドキュメンタリー映画論」の授業で見せるチェ・ヒョンジョン監督作品『ピーニング・ノーマル』のプリント用のファイルを作る。風呂に入る。居間のテーブルで、林檎、くずまんじゅう、煎餅、牛乳。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:08:47 - shirouyasu - No comments

2006-06-14

SpaceNeoで上映するフィルムの準備、そしてカレーを作る。

13日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、いろいろ調べてみて、脳のブローカ野が文法の働きをしているのではないかと書かれていた。小林医院へ行って診察をして貰い、薬の処方箋を貰って、慶応堂薬局に処方箋を頼む。そして近くの漢方薬局の有村堂でコンドロイチンとブルーベリーのサプリメントを買い、文教堂で「MacJack」を買い、慶応堂で薬を買い、パルケに行く。トマト、レタス、林

橋、馬鈴薯、牛蒡、蓮、ケチャップ、牛肉、ハム、イチジクなどを買って自転車に乗せて帰る。道路に散った花を掃く。道路側のベランダに咲いている[未央柳の花](#)を撮り、BlosxomBlogにい入れる。蕎麦を茹でてざる蕎麦で昼食。昼寝。高橋清さんからグレープフルーツが一箱送られて来る。一個食べる。夕刊。4時近くになって、17日18日にSpaceNeoで上映するフィルムを、明日テスト上映するので揃える。2000フィートの空リールが見あたらないので、撒いてあるフィルムを他の小さいリールに移して2000フィートリールを空リールにする。『気息の微分』がイメージフォーラムにあるのを確かめ、明日取りに行くことにする。それから、久し振りにカレーを作る。牛蒡や蓮を細かく切って入れる。8時近くカレーが出来たところに麻理が帰ってきて、一緒に夕食。高橋さんに礼状を書き投函する。買ってきた「MacJack」を見て、Macminiに「MacTheRipper」をダウンロードして、「電車男」のDVDをコピーしてみるが失敗。コピーは出来たがDVDプレイヤーで再生できない。居間に行って林檎、一口羊羹、煎餅、牛乳。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:47:01 - shirouyasu - No comments

2006-06-13

映像演劇1年の「ことば」の授業はメディアの話で終わった。

12日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、文法的な間違いや構文が難しい文章の理解には、脳の言語野が一層活発になることが、脳機能イメージングによって判ったと書いてあった。庭の薔薇の鉢の雑草を引き抜く。[ヒメジョオンの花の全体の姿](#)の写真を撮る。それをBlosxomBlogに入れる。映像演劇1年の「ことば」に授業のプリントファイルを作る。きつね蕎麦で麻理と昼食。ちょっと仮眠。プリントのファイルを映像演劇の研究室の山崎さんにメールで送って、プリントを頼む。1年の作文を読み全部読み終わる。4時頃家を出て、地下鉄で多摩美へ。二子玉川に早く着きすぎて下車。珈琲を飲もうと喫茶店を探したが以前いったことのある店がなくなって、一回り歩いて大井町線で上野毛下車。さくら庵で親子丼。多摩美に行って、6時から1年「表現基礎」で、言葉とメディアの関わりを話し、7時45分から9時05分まで「言葉についてのあなたが考えていることを述べなさい」という試験をする。試験を終えて、9時半から4年生の自主公演「Reborn」を見る。日常性に正面から取り組もうとした抽象的なパフォーマンス。10時半を廻って終わり下校。地下鉄で帰宅。代々木上原駅の近くのバーの窓の外に立って店内のテレビのサッカーを覗いている人にどうなっているか聞いたら、「1対0」で日本が勝っているというのだった。道を歩いていると傍らの家から喚声が聞こえた。勝ったか負けたかと思って家について、着替えに行った寝室のテレビをつけたら、もう「2対1」で負けていて、更に3点目が入られるところだった。残り時間ゲーム終了まで見て、ちょっとがっかりした気分で、居間に行って林檎、薩摩芋、最中、煎餅、牛乳。夕刊。そして仕事場を下りて、明後日、SpaceNeoでのフィルム映写テストに持って行く16ミリフィルムの2000フィートリールやスプライサーやリワインダーを用意した。その後、「灰皿町blog日記」を書く。

01:50:03 - shirouyasu - 5 comments

2006-06-12

映像演劇1年生の40人余りの作文を読む。

11日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳機能イメージングによって脳の言語野の動きを調べることが書いてあった。目的は文法が脳の何処にあるかということ。[ハイビスカスの二つの花](#)をBlosxomBlogに入れる。昨日買ってきた「国文学」臨時増刊「吉増剛造」の大岡信さんと吉増さんの対談を読んだ。以前、大岡さんが吉増さんの詩を否定していたのを聞いたことがあるので、どういう対談になっているかと興味があった。読んで驚いた。剛造さんは大岡さんの全詩集を読

み、若い頃の大岡さんの詩を褒め、大岡さんのお母さんの歌を褒め、自分の窪みに掬うという考え方で、回心という言葉で言い表された回路を通して大岡さんの考えを辿っているだった。大岡さんはひたすら「驚いた」「うれしい」「大変ありがたい」と剛造さんの言葉を受け止めていた。剛造さんが褒めて大岡さんが喜びるので、思わず笑ってしまうところもあった。麻理ときつね蕎麦で昼食。仮眠。それから、映像演劇1年生の作文を読む。400字から600字で上出来の短編や鋭い感受性の文章が幾つかあった。5時頃一休み、7時過ぎにソーセージと薩摩揚げと玉葱サラダとみそ汁という変な取り合わせで夕食。その後、寝室のベッドに横になってHNK大河ドラマ「功名が辻」の「本能寺の変」を見た。仕事場に戻って作文を読み、およそ40人分を読んで、居間に行き林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。また仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:20:11 - shirouyasu - No comments

2006-06-11

淑徳大オープンカレッジで「都市の物語」について話す。

10日に朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言語の脳の性差について、男と女の差はないと書いてあった。昨日書いた詩に手を入れ、プリントする。それから、[頭を垂れた紫陽花](#)をBlosxomBlogに入れて、映像演劇の1年生の作文を7名分読む。蕎麦を茹でてざる蕎麦で昼食。2時前に家を出て、池袋の淑徳大の池袋サテライト・キャンパスへ行く。3時から「都市と人間の未来を語ろう」という特別講座の第3回目として「都市の物語を語ろう ～ドラマを生み出すまち」というタイトルで話しをした。都市生活者は家の外では無名な者として存在する。「電車男」などに見られるように、その無名者が名のある者として存在を得るとというのが「都市の物語」という話。後半に玉野真一君の「よっちゃんロシア・残りもの」を上映して、無名者が生きる姿と、その名のある存在に向かう情熱のあり方として見せた。終わって担当の岡本さんとちょっと話して、ジュンク堂の近くの珈琲専門の喫茶店に行き、書肆山田の鈴木一民さんと会って詩の原稿を渡す。ジュンク堂で吉増剛造特集の「国文学」を買い、書肆山田の事務所に行き、一民さんが先に行っている都電鬼子母神駅近くの寿司屋「若葉」に笹波さんと行く。3人で11時近くまで焼酎を飲んで話す。笹波さんを千石までタクシーで送って帰宅。途中明治通りで工事の渋滞に巻き込まれる。着替えしてから、林檎、きんつば、せんべい、牛乳。夕刊。仕事場に行き、メールを見て、奥山さんのイベントに使うというコメントを電話で送る。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:35:21 - shirouyasu - No comments

2006-06-10

青柳龍太君と彼の友達の望月良浩君と会う。

9日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、単語や文に反応する言語野のことが書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。サフィニアの花のアップを撮って仕事場に下りてBlosxomBlogに入れるための画像処理。その途中で麻理ときつね蕎麦の昼食。ちょっと仮眠。雨が小降りになったので、自転車でパルクに行き、林檎とトマトとアスパラを買ってくる。[サフィニアの花](#)をBlosxomBlogに入れてから、詩を書く。5時過ぎ、薩摩芋を食べながら夕刊を見る。秋田の小学生殺人の女性が告白。6時半に家を出て、地下鉄で澁谷へ行き、駅前交番前で青柳君たちを待つ。この交番前で待ち合わせをするのは初めてのこと。7時ちょっと前に落ち合ってから、松川に行き3人で鰻重を食べる。青柳君がわたしの詩の翻訳のために望月良浩君を紹介してくれた。望月君はハワイ大学で日本文学を専攻して修士課程を終えて、9月からテキサス大の博士課程に進み、武者小路実篤を研究するということ。その流れの傍らわたしの詩を翻訳してみたいということだった。Topに行き話しの続き。9時頃別れて、わたしはバスで帰宅。明日の淑徳大の公開講座のメモを作

る。居間に行って、林檎、薩摩芋、一口羊羹、牛乳。それから書いた詩に手を入れる。1937年の提灯行列について年表やWebで調べる。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:20:24 - shirouyasu - 1 comment

2006-06-09

石田さんのゼミで現代詩について話す。

8日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳科学者の多くが語彙中心に調べて文法について考えてないことが書かれていた。チョムスキー主義者にとっては歯がゆいところなのだろう。野々歩たちが持ってきた[サフィニアの花](#)をBlosxomBlogに入れる。石田ゼミで話すための詩を用意する。2時を回って麻理ときつね蕎麦で昼食。ちょっと仮眠。吉増さんの詩集『だんだん』を読む。4時半に家を出て地下鉄で多摩美へ。上野毛駅前の喫茶店でコーヒーを飲んで10日の淑徳大特別講座で話すことについてメモを取る。5時半に多摩美に行って食堂でハヤシライスを食べる。隣にいた1年生の中川夏美さんと言葉を交わす。6時から「ドキュメンタリー映画論」で、セルフドキュメンタリーということで能勢君の『日日日常』と佐俣さんの『Father Complex』を見せる。7時半からの石田さんのゼミで現代詩について、活字媒体の抽象化によって詩人の人間としての存在が見え難くなったということ話をした。吉増さんの朗読の映像を見せる。授業が終わってナセヤに行って、石田さんや学生たちと話す。11時回って散会。タクシーで帰宅。林檎、角きんづば、せんべい、牛乳。仕事場に行って、メールを見てから「灰皿町blog日記」を書く。

01:36:48 - shirouyasu - No comments

2006-06-08

生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」の4回目でイメージの話と作品批評。

7日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、光トポグラフィーの方法と、言語を使う時に脳の何処が働いているかを特定するために「差分法」というのが考えられている書いてあった。[道路側のベランダに咲いたつつじ](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。生涯教育講座で話すためのメモを取り、プリントする詩を選んでファイルにしてメールで事務局に送る。麻理とかき揚げ天ぷら蕎麦。生涯教育講座の受講生の詩を読んでポイントをノートする。自転車でパルケに行って林檎、レタス、トマト、サクランボ、薩摩芋などを買ってくる。サクランボを食べる。それから、明日の石田さんのゼミで詩の話をするために、吉増さんの『ごろごろ』の数ページをコピーする。5時に家を出て地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵できじ焼き重。女将さんが長野から送ってきたというアスパラときゃらぶきをサービスしてくれる。駅前のドリアンでコーヒー。受講生一人の沢けいさんが来て、先日亡くなられた彫刻家の飯田善国さんの、親しい人たちのお別れ会のこと、娘さんたちの社会的な活躍のことを話してくれた。多摩美へ行って、7時から、生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」の4回目。言葉のイメージ喚起力ということについて話し、詩の批評をした。9時近く終わって、地下鉄で帰宅。林檎、玉蜀黍、薩摩芋、煎餅、牛乳。野々歩、由梨さんたちが[「父の日」と一月遅れの誕生祝いを兼ねての花](#)を持ってきたというので電話する。仕事場に行って、吉増さんと藤井さんの詩のページを画像ファイルでプリントする。それから、「灰皿町blog日記」を書く

01:09:13 - shirouyasu - No comments

2006-06-07

横浜市立大で『よっちゃんロシア』と『極私的な多摩王の感傷』を見せる。

6日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「脳機能イメージング」には「PET法」と「fMRI法」があるということが書かれていた。血流の変化を捉えてイメージに置き換えて脳の働きを調べるとのことのようだ。ストレッチ体操、シャワー、頭を洗う。BlosxomBlogに[今日咲いたハイビスカスの花](#)を入れる。福間健二さんとねじめ正一さんと伊藤比呂美さんにneoneo座で「戸内のコア」「荒れ切れ」「比呂美 一毛を抜く話」を上映すること知らせる手紙を書く。チラシを入れて出す。蕎麦を茹でてざるで食べる。2時に家を出て、地下鉄で澁谷へ出て、東横線で横浜に行き、京急に乗り換えて金沢八景で下車。3時半頃着いてしまい、駅前の古い喫茶店でコーヒーを飲み、4時前に横浜市立大へ。構内を歩いていて鈴木さんに会い、控え室で麦茶を戴いてからビデオホールで総合講義「芸術と現代」の講義。前回の続きで土本さんの水俣病映画のことをちょっと話してから、今回は全く違う玉野真一さんの『よっちゃんロシア・残りもの』を上映して、「個人映画」の存在を話した。それからわたしの『極私的な多摩王の感傷』を上映して、個人映画の特色を話した。授業が終わって、駅前の前回と同じ喫茶店に行って、同じ席に着いた。わたしはコーヒーとショートケーキをごちそうになった。鈴木和成さんは藤井貞和さんとは「白鯨」と「飾粽」で同人だったこともあって、現代詩人賞の授賞式でわたしが言ったことや、藤井さんの詩についての話をした。それから、京急から横浜で東横線に乗り換えて澁谷に戻った。東急プラザの紀伊国書店で吉増剛造さんの『天井ノ蛇、紫のハナ』と『何処にもない木』を買って、9階の蓬莱亭でヒレカツ定食を食べた。帰りにエレベータの中で、酔った老人に「あなたは幾つか」と聞かれて「71歳」と答えたら、「83引く71は」とかいうのだった。笹塚循環バスに乗って、代々木上原で降りたら雨が降ってきたので、傘を出して差して帰宅。疲れたので仮眠。林檎を食べて、仕事場に行って、横浜市立大のサイトやblog検索を見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:50:33 - shirouyasu - No comments

2006-06-06

映像作家石原康臣君から野村東可さんと結婚すると聞きおめでとう。

5日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、ニューラルネットワークのことが書いてあった。動詞の過去形にedを付ける位のは出来るらしい。作文を10人分読んでから、自転車で銀行に行って現金を下ろしてくる。帰りに فوتبال・ヨコイでVHSのテープを買ってきて、明日、横浜市立大で上映する『極私的な多摩王の感傷』をダビングする。麻理と大根の煮付けとみそ汁で昼食。その後残りの作文を読む。[一日で萎んだハイビスカスの花](#)をBlosxomBlogに入れる。吉増剛造さんとねじめ正一さんの朗読場面をVHSにダビング。4時廻って家を出て、中学校のところまで行って、作文を忘れたのに気がつき取りに戻る。地下鉄で二子玉乗り換えて上野毛下車。さくら庵でざる蕎麦。多摩美へ。以前助手をしていた映像作家の石原康臣君が来て、映像演劇学科の卒業生の野村東可さんと結婚すると聞き、おめでとうを言う。6時から1年生の授業では、作文を返して、「文の展開」についての話。その後また作文を書かせる。今まで欠席していた学生が出席していたのでちょっとほっとする。授業が終わって石原君とナセヤに行ってビールで乾杯。彼が講師をしている大正大のことなどいろいろと聞く。12時近くになって、副手の山本圭太君と助手の木村和代さんが来て、話が弾む。1時回って散会。木村さんを桜新町までタクシーで送り帰宅。林檎、一口羊羹、煎餅、牛乳、夕刊。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

02:28:44 - shirouyasu - No comments

2006-06-05

大根を煮て、映像演劇1年生の作文を読む。

4日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、正しい文法を習得するには、正しい文だけ与えていたのでは駄目で、間違った文も与える必要があるということが書かれていた。津ヶ谷さんから送られて来た大根を細切れの肉と煮た。それから、8日に石田さんのゼミで先週に引き続いて「詩」についての講義をするために、吉増剛造さんの朗読場面を『あじさいならい』と、ジュンク堂の関口涼子さんと対談したときのビデオからダビングして、ねじめさんの朗読場面を『荒れ切れ』からダビングした。ダビングの途中でざる蕎麦で昼食。ダビングを終えて、自転車で出掛けて、花屋でハイビスカスを買ひ、パルケで牛乳、明太子、白子など買って来る。「ことば」の講義メモを作る。7時過ぎてみそ汁を作り、ネーチャーゲームに行き疲れたと仮眠していた麻理を起こして、大根の煮付け、明太子、白子などで夕食。その後、寝室のベッドに横になってNHK大河ドラマ「功名が辻」を見る。明智光秀が織田信長を襲う前日まで。仕事場に下りて、昼間撮った赤まんまをBlosxomBlogに入れる。それから、作文を読み始めて、途中林檎、最中、煎餅、牛乳を口にして、サッカーをちょっと見て、1時過ぎまでに35人分を読む。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:34:47 - shirouyasu - No comments

2006-06-04

「日本の詩祭」で現代詩人賞受賞詩集『神の子犬』について話す。

3日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、チョムスキー階層の中核になる「正規文法」が生得的なものとして脳の何処にあるかを探るのが、「言語の脳科学」なのだを書いてあった。[三つの月見草](#)をBlosxomBlogに入れてから、映像演劇1年生の作文を10人分読む。11時半に家を出て、小田急新宿乗り換えで、JR山手線日暮里駅下車。駅前の蕎麦屋でざる蕎麦を食べて、ホテルラングウッドに行き、2階の「飛翔」で開かれる日本現代詩人会主催「日本の詩祭2006」に出席。控え室でちょっと待って会場へ。200人余りの詩人たちの集まり。第56回H氏賞は相沢正一郎さんの『パルナツソスへの旅』に、第24回現代詩人賞は藤井貞和さんの『神の子犬』に、先達詩人の顕彰は井上俊夫氏と鎗田清太郎氏に、それぞれ与えられた。わたしは『神の子犬』について10分ぐらい壇上で話した。授賞式の後、休憩があって、フルート独奏、受賞詩人の朗読、小川国夫氏の講演があった。終わったのは5時過ぎ。それから、部屋を代えて8時過ぎまで懇親会。40年程前のわたしが受賞したときのことを憶えている人に話し掛けられた。灰皿町の住民で、相沢さんと詩誌「Hotel」で同人の海笠今日子さんと話しをし、渡辺めぐみさんから詩集を手渡された。壇上で80歳の方が上手なタップダンスをしていた。全部終わって、書肆山田の鈴木一民さんと大塚の「江戸一」へ行って、焼き魚を食べとっくりを一本飲んで、10時頃タクシーで帰宅。林檎、最中、煎餅、牛乳。夕刊。横浜市立大の鈴木さんから火曜日の授業の学生の感想カードが送られてきていたので、目を通す。仕事場に行き、「灰皿町blog日記」を書く。

00:01:54 - shirouyasu - No comments

2006-06-03

見木久ヲ君の写真展から、木村和代さんの映像展に行く。

2日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、チョムスキー階層について、あらゆる言語に文法という規則があるから、そこは生得的のもので、その廻りに自然言語があり、更にその外側にマシン言語があるという階層性のこととして書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。淑徳大のオープンカレッジの話の予定レジュメを書いてメールで送る。[ヒメジョオンの花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。ざる蕎麦で麻理と昼食。ちょっと仮眠。3時過ぎに家を出て、地下鉄で澁谷で乗り換えて恵比寿へ。「Space Site」で見木久ヲ君の写真展「Timer」を見る。入り口で暗証番

号をボタンで押して中から鍵を開けて貰わなければ入れないという画廊だった。小さな方形のモノクロスナップと大きなカラーの花の写真の組み合わせ展示。見せるという気持ちが伝わってくる。30分ぐらいいて、JR山手線で大塚へ。南口から出て坂を登ったところの、ビルの5階まで階段を上った「out-lounge」での木村和代さんの映像展へ行く。場所にちょっと迷い、柿内君と一緒にいる。多摩美映像演劇学科の3年生の映像運動体「銀河」の上映が終わるところに入り、木村さんの『act rocket』と『あんなにも遠い空』を見て、7時前にそこを出て、JR山手線で新宿に戻り、小田急地下で豚の角煮などの惣菜を買って、タクシーで帰宅。その惣菜で麻理と夕食。麻理は今、作文の本の原稿を書いている、夕食を作る時間がない。食後、ちょっと仮眠。映像演劇の1年生の作文を番号順に整理する。明日、日本現代詩人会の「日本の詩祭」で現代詩人賞を受賞した藤井貞和さんを紹介するスピーチのためのメモを取る。林檎、もなか、牛乳。仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:02:08 - shirouyasu - 3 comments

2006-06-02

石田さんのゼミの代講で自分の詩について話す。

6月1日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「翻訳機械」の難しさと「チョムスキー階層」のことが書いてあった。仕事場に行き、映画「電車男」のDVDを見る。淑徳大のオープンカレッジで「都市の物語を語ろう」というテーマで話す材料にしようと思って見た。あぶらげのつけめん蕎麦で麻理と昼食。[紫陽花の咲き始め](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。それから仮眠。「ドキュメンタリー映画論」についてメモ。4時廻って家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵で牛丼。多摩美へ。6時から、「ドキュメンタリー映画論」で、第2次世界大戦から戦場に16ミリのカメラが持ち込まれ、「イメージ戦」も盛んになったということから、現在はビジネスでのイメージ戦が行われていることを話した。そして、一転して個人映画の「日没の印象」を上映した。4時限目は、石田尚志さんのゼミの代講で、わたしの「プアプア詩」など自作の詩について話す。授業が終わった後、矢田さんと溝口さんとナセヤに行き彼女たちの悩みを聞いた。11時半散会。タクシーで帰宅。林檎、大福など、牛乳。夕刊。仕事場に行き、「灰皿町blog日記」を書く。

01:53:13 - shirouyasu - No comments

2006-06-01

吉岡美さんの17回忌法要に行く。

31日の朝は『言語の脳科学』を読まなかった。10時に家を出て、小田急で新宿へ。JR山手で巣鴨で下りて、真性寺に行く。11時から吉岡美さんの17回忌法要。墓参りを済ませて近くの料亭で揃って食事。入沢康夫さん、高橋睦郎さん、佐々木幹郎さん、平出隆さん、白石かずこさん、安藤元雄さん、中西夏之さん、小田久郎さん、鈴木一民さん、大泉史世さんなどが知った顔の人たちで、みなさん、会うのは久しぶりだった。2時に散会。新宿に戻って、小田急地下で林檎、アスパラ、煮魚、おこわなど、夕食の惣菜を買って、タクシーで帰宅。[庭のドクダミの花](#)を撮ってBlosxomBlogにい入れる。それから仮眠。Joanne Quimbyという伊藤比呂美の近大に留学している研究者のために『比呂美 一毛を抜く話』をDVDに焼き、それから、小田久郎さんが杖をついていたので、わたしが膝が痛かったときの作品『極私的に遂に古稀』を、慰めになるかもしれないとDVDに焼いて、それぞれに送る。DVDを焼いている間に、朝日の夕刊に載った自分のエッセイを読み、煮魚で麻理と夕食。結構長い『比呂美 一毛を抜く話』を、miniDVからVHSにして、DVDに焼いたので時間が掛かった。食後、パチンコ依存症の番組を見てから仕事場に行き、知人たちのサイトを見て回った。居間に行き林檎、大福、煎餅、牛乳。また仕事

場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:35:04 - **shirouyasu** - 2 comments